

保護者の意識向上を図り、生活リズム・家庭学習の定着・継続を！ 活用広がる！「親育ち応援学習プログラム」

親育ち応援学習プログラム(通称:親プロ)は、身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が交流しながら学ぶ「参加型の学習プログラム」です。話し合いを進めていく中で、保護者としての在り方や役割について考えたり、整理したりするきっかけづくりに効果があります。本年度もPTA等を対象とした様々な「学び」・「交流」の場面で活用されました。



保護者の学び・交流の機会に **親プロ「いいね！」** ～ H29年度の活用場面 ～

学級懇談、学年PTA活動、保護者研修(人権研修、子育て研修等)、地区別懇談会、PTA役員会等



H29年度 管内の小・中学校活用状況

★学級懇談やPTA活動等での活用 ※2月末現在
 活用回数 **77回** (小:**42校** 中:**14校**)
※複数回実施の学校有り

全ての保護者が集まる就学前の機会活用で安心感UP！

★小学校入学説明会・就学時健診での活用 **76校**

H29年度 管内人気プログラム BEST 3

- 気づいてますか？子どものサイン！ 12回
- ふりかえろう・・・子どもとの接し方 11回
- 子どもの家庭学習について楽しく話し合おう 8回
- 子どもの規範意識ってどうやって育てるの？ 8回

H29年度 管内の活用事例から



保護者の感想

- 話を聞くだけでなく、考えたり、話したりしながら研修ができ、とても楽しい時間だった。普段の生活で生かしていきたいと思った。
- 子育ての話で盛り上がり、グループの方と仲良くなれて良かった。
- 悩んでるのは自分だけでないのわかり、安心した。



学校の感想

- 学校でも、SNSに関わる課題が年々増えつつある。学校から啓発するだけでなく、保護者の方々が上手な付き合い方を積極的に考えられたのはありがたかった。
- PTA会員が研修テーマに、より主体的に関われるようにと考えて研修を企画した。意識を持ってもらう良いきっかけとなった。

その他の人気プログラム

- ★テーマ：思春期の子どもとの関わり
 【主に小学校高学年～中学校】
 ・思春期の心～青春時代にタイムスリップ～
 ・揺れ動く『新思春期』
- ★テーマ：子どものメディア利用
 【就学前から小・中学校まで】
 ・大人と子どもとケータイ・スマホ
 ・子どもの『携帯電話』どう考える？

子どもの発達段階や課題に応じた**全36プログラム**があります。
 プログラムの詳細は、津山教育事務所HPからも検索できます。是非、ご覧ください。

「やってみよう」と思ったら！ ➡ 市町村教育委員会にご連絡ください。親プロの進行役(ファシリテーター)を紹介します。

